南会津教育事務所学校教育課だより

# 南会洋夢教育

第 118 号

令和4年6月13日(月)発行

4月22日(金)に会津美里町新鶴生涯学習センターにおいて、「令和4年度小中高学校体育担当者連絡協議会」が開催され、会津・南会津地区の公立小中学校、高等学校の教員が参加し、県の事業説明を受け、「自分手帳」の効果的な活用、本県の課題に対する授業づくりについて演習を行いました。

体力の向上や健康教育の推進では、学校の教育活動だけでなく、家庭や地域と連携しながら「健康マネジメント能力」を育成していくことが重要です。

#### (新)「ふくしまっ子健康マネジメントプラン」の推進に向けて①

★「自分手帳」の活用例として、以下の場面が考えられます。

【運動】

【健康】

【食生活】

体力・運動能力調査の時

健康診断・発育測定の時

食牛活のめあて作成の時

体育(保健含)の授業の時

歯科医に通院した時

家庭科の授業の時

体育的行事の時

病気やけがをした時

食育の日(毎月19日)

各種大会に参加した時

予防接種を受けた時

朝食について見直そう週間の時

#### 「自分手帳」活用のポイント

学級活動(2)やHRの時

- 活用例に挙げたすべての場面で活用するということではなく、自校の課題を踏まえて選択し、短時間で取り組んでいきましょう。
- 体力・運動能力調査の結果をグラフにしていくことは、算数・数学科 等の学びにもつながります。
- 小学校から高校まで継続して活用していくことで、自分の体力面での伸びや課題について明確になり根拠ある具体的な目標を設定していくことができます。また、自己の健康課題について理解を深め、生活改善につなげる意識付けを図ることもできます。
- 機会に合わせて「自分手帳」を保護者に見てもらったり、記入してもらったりしていくことが家庭や地域との連携に向けた第一歩です。

詳しい活用例は、「令和3年度ふくしまっ子元気大賞Book」を参考にしてください。 館岩小学校の実践も載っています。

また、異校種間 (小→中→高)への 確実な引き継ぎをお 願いします。

#### (新)「ふくしまっ子健康マネジメントプラン」の推進に向けて②

「令和3年度福島県児童生徒の体力・運動能力調査(小5・中2)」の結果から、本県の児童生徒は全国平均値と比較して「長座体前屈」に課題が見られます。南会津域内の平均値は、その他の種目でも全国を上回っていますが、各学校ならではの課題を明確にし、全職員で課題解決に向けての取組を共有して実践していきましょう。

#### 指導内容や教材に悩んだときは・・・

#### STEP1 学習指導要領を確認する

学習指導要領の目標や内容を確認すると、この運動でどのような資質・能力をはぐくむのかがよくわかります。12年間を 見通して指導していくことが大切です。他の学年や異校種の目標や内容と比べてみると指導内容のポイントが見えてきます。

#### STEP2 文部科学省の資料や動画を閲覧する

文部科学省のHPでは「小学校体育(運動領域)まるわかり ハンドブック」の資料や授業づくりのポイントや教材の工夫が わかる動画が配信されています。とても参考になる資料です。



南会津教育事務所では、県教育委員会主催の「みんなで跳ぼう!なわとびコンテスト!」への域内小学校参加率100%を目標に掲げています。今年度から中学校も対象となりましたので参加をご検討ください。 実施期間:令和4年9月1日~

## 学校教育活動と関連づけた道徳の授業の実践

小学校は運動会での学びを生かした教育活動が、中学校は中体連の大会に向けて活気ある教育活動が展開されているかと思います。特に運動会は、学校・家庭・地域と一体となり連携を図りながら、子供たちに育成したい資質・能力を実践的な活動を通して育めるよい機会として捉えて実施しら学校が多いのではないでしょうか。

本教育事務所では「こころ豊かな子供の育成」に向け、「学校教育活動と関連づけた道徳の授業の実践」を重点の一つとしています。各校でも学校や児童生徒の実態から道徳教育の重点価値を定め、各教育活動の中で道徳的判断力や実践力を高める場としての取組が行われていると思います。県の課題である「自己を見つめる」道徳科授業の改善には、学校教育活動と関連づけた道徳の授業の実践が欠かせません。

以下は、小学校における道徳教育の内容項目を示したものです。その中から、学校行事等と大きく関わりのある「希望と勇気、努力と強い意志」と「友情、信頼」の内容について、2学年ごとに国から示されているものと主な期待する児童の姿(◇)を紹介いたします。

### 5 希望と勇気、努力と強い意志

〔第1学年及び第2学年〕自分のやるべき勉強や仕事をしっかりと行うこと。

〔第3学年及び第4学年〕自分でやろうと決めた目標に向かって、強い意志をもち、<mark>粘り強くや</mark> り抜くこと。

〔第5学年及び第6学年〕より高い目標を立て、希望と勇気をもち、困難があっても<mark>くじけずに</mark> 努力して物事をやり抜くこと。

- ◇ 自分の目標をもち、その達成に向けて粘り強く努力する(しようとする)姿
- ◇ やるべきことはしっかりとやり抜く忍耐力を発揮する(しようとする)姿
- ◇ より高い目標を立てたり、その実現を目指して自分としての夢や希望を掲げたりする姿
- ◇ 自分の目標に向かって、勇気をもって困難や失敗を乗り越え、努力する姿 など

#### 10 友情、信頼

〔第1学年及び第2学年〕友達と<mark>仲よく</mark>し、<mark>助け合う</mark>こと。

〔第3学年及び第4学年〕友達と<mark>互いに理解し、信頼し、助け合う</mark>こと。

〔第5学年及び第6学年〕友達と<mark>互いに信頼</mark>し、学び合って<mark>友情を深め</mark>、異性についても理解しながら、<mark>人間関係を築いていく</mark>こと。

◇ 互いを認め合い、学習活動や生活の様々な場面を通して理解し合い、協力し、助け合い、信頼感や 友情を育んでいる(いこうとする)姿 など

#### 学校教育活動と関連づけた道徳教育の例 自分自身で体験をしたことをも 自己決定し、自己実現に向 とにした授業を構想し、より自 学校教育活動で共通の体験を得る、 けた主体的な活動をとおし 個々が様々な思いをもつ、活動の中 分事として捉え、多面的・多角 て、所属感や自己有用感を から課題を見い出すようにしていく。 的に考える授業を実践する。 味わわせていくよう見直す。 学校教育活動 道徳の授業 重点項目・ 次の活動・ 【年度始め】 活動内容の 授業へ 重点価値の設定 見直し 道徳の授業 学校教育活動 まだまだな自分(たち)を実感し、なってみたい自分(たち)を思い描き、自己を見つ 今までの経験から感じたり思っ 授業の中で得た様々な道徳 めながら、次への意欲へつ なげる活動や授業を繰り返 たりしたことをもとに議論する 的価値を教育活動や生活場 授業を構想し実践する。 面で実践する。 していく。

福島県教育庁南会津教育事務所 学校教育課

TEL 0241-62-5255 HP https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/70510a/

